

■スガウェザリング技術振興財団■

<第38回表彰・第39回助成推薦募集の開始>

(公財)スガウェザリング技術振興財団では、毎年ウェザリングに関する研究について、表彰・助成を行っており、今年も推薦募集が開始されました。これまでに表彰は団体15件、個人155名、助成は255件、総額2億円に上っています。応募締切りは10月31日です。

詳しくは財団ホームページ(<https://www.swtf.or.jp/activity/commendation>)をご確認ください。

<第69回東京・第70回大阪スガウェザリング学術講演会>

「屋外暴露と促進試験」をテーマに下記の日程で開催いたします。聴講無料、テキストが必要な場合、別途5,000円(税込み)。参加登録制となっておりますので、財団ホームページ(<https://www.swtf.or.jp>)よりお申し込み下さい。

■プログラム■

日程・場所	2019年10月24日(木) アルカディア市ヶ谷	2019年10月29日(火) 大阪国際会議場
	東京(第69回)	大阪(第70回)
10:00~10:10	開会のご挨拶	理事長 須賀 茂雄
[1] 10:15~10:55	高湿度環境で生じる加硫ゴムの特異的なオゾン劣化挙動 化学物質評価研究機構 東京事業所 高分子技術部 技術第三課 主任 岩瀬 由佳	
[2] 11:00~11:25	屋外暴露された高分子の劣化機構における環境依存性に関する近年の動向* 北海道大学 准教授 北垣 亮馬	屋外暴露された高分子の劣化機構における環境依存性に関する近年の動向* スガ財団耐候研究委員会 渡辺 真
[3] 11:25~11:50	LED照明下の画像出力された印刷物の耐光劣化性の研究* スガ財団耐候研究委員会 LED耐候劣化研究分科会 喜多 英雄	
昼休憩 70分		
[4] 13:00~13:40	オゾンホール発生時の南極における繊維材料を用いた屋外暴露研究 東京工業大学 物質理工学院 教授 鞠谷 雄士	オゾンホール発生時の南極におけるコラーゲン人工皮膚を用いた屋外暴露研究 島根大学 人間科学部 教授 高橋 哲也
[5] 13:45~14:45	高照度の耐候性試験の促進性 ISO/TC61 (Plastics) /SC6 (Ageing, chemical and environmental resistance) Chair Artur Schönlein	
[6] 15:00~15:25	インデンテーション法を用いた屋外暴露高分子材料の耐候劣化評価* 中央大学 理工学部 教授 米津 明生	
[7] 15:30~16:10	AIの活用による大気環境データからの腐食予測の可能性 物質・材料研究機構 構造材料研究拠点 解析・評価分野長 片山 英樹	
[8] 16:15~16:55	自動車用塗装のHALSによる耐候劣化抑止メカニズムの定量的な解明 マツダ株式会社 技術研究所 革新研究創成部門 研究長兼首席研究員 久保田 寛	

*スガ財団研究成果報告

(敬称略)

17:10~18:40

懇親会 (スガ試験機株主催、有料 2,000円税込み)

本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-4-14
光研究所 〒160-0022 東京都新宿区新宿6-10-2
日高・川越工場 〒350-1213 埼玉県日高市高萩1973-1
名古屋支店 〒465-0051 愛知県名古屋市名東区社が丘1-605
大阪支店 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町3-23
広島支店 〒733-0033 広島県広島市西区観音本町2-12-11

tel 03-3354-5241 fax 03-3354-5275
tel 03-6867-0810 fax 03-6867-0811
tel 042-985-1661 fax 042-989-6626
tel 052-701-8375 fax 052-701-8513
tel 06-6386-2691 fax 06-6386-5156
tel 082-296-1501 fax 082-296-1503

スガ試験機株式会社
Suga Test Instruments Co., Ltd.

www.sugatest.co.jp
www.suga-global.com

スガテクニカルニュース
ISSN 0912-1293
(国際標準逐次刊行物番号)

第63巻第3号通巻250号 発行 スガ試験機株式会社 編集 川岸美保子 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-4-14
2019年9月27日発行 ☎03-3354-5241(代) 編集部直通03-3354-5248

本誌に掲載している製品の仕様は、改善・改良の予告なく変更することがあります。